



第 37 回 例会 報告 (4月3日)

【 出 席 報 告 】

・会員数	53名	・出席数	36名	・欠席数	17名
・当日出席率	69.38%	・前々回修正出席率	100%		
<欠席会員>青野(淳)、青野(賢)、原田、原、檜垣(直)、檜垣(巧)、平田、鎌田、久米、光藤、宮本、竹田、尾越、渡辺 [免除会員] 青野、松本、高木 <3/20 欠席補填>(3/20 ライラ)阿部 (3/24 今治北)原、平田、川上、木村、吉良、小堀、眞鍋、宮本、西本 (3/31 今治南) 青野(賢)、原田、檜垣(巧)、桑森、松木、村上(裕)、竹田、田中、八木					

◇**会長報告**・地区協議会へご出席の皆様、ありがとうございました。

◇**幹事報告**・4月10日(木)は花見夜間例会です。18時30分より今治国際ホテル1階松泉亭にて開催します。

◇**親睦活動委員会・お誕生日スピーチ**・小堀陽一郎会員：3月21日とうとう大台に。孔子の言葉「これを知る者はこれを好むものに如かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如かず。」これからも仕事を楽しんでやっていきたい。▼田中悟会員：4月2日は春休みで、家族が帰省中。一人寂しく迎えた。仕事では、この4月から合併に向け新体制でのスタートとなります。

地区協議会報告

◆**(次年度会長)越智健司**：佐々木ガバナーエレクトは喉の手術後により喋れず、松山北 RC の山本会長が地区運動方針の説明を行った。国際ロータリー会長エレクトのゲイリーC. K. ホアン氏による2014～2015年度 RI テーマ「ロータリーに輝きを」に共感し「個々の光で一隅を照らし、共に世界を輝かそう」を地区のテーマとした。ロータリアン自身の目標を照らすことにより、地域・国・世界をも輝かせることができるのではないか。この1年を素晴らしいものにしましょう。

◆**(幹事)重松宗孝**：会長が熱き想いを語り、幹事がそれを形にしてください。とのメッセージがありました。RI 研修リーダー三木氏の講演では、ロータリー運動は1905年創生期、クラブ会員同士が仲良く助け合う親睦がメインであったが、1910年以降、世のため人のため奉仕する倫理運動に変わった。今治 RC ガバナー公式訪問は12月11日です。

◆**(社会奉仕)村上裕一**：社会奉仕を通して地域のために何ができるか、地域に密着した活動事例がたくさんあるので、それをヒントに地域社会が何を必要としているか考えてみましょう。各クラブ別の資料で当今治 RC は、種類・バランス・継続性など極めて優れており洗練されていると思った。

◆**(国際奉仕)板脇ゆか**：長期交換小委員会、短期交換小委員会について今後の予定と問題点を報告。短期交換小委員会は、アメリカからの学生受け入れ今治滞在は、7月11日～14日になります。世界社会奉仕委員会の継続事業で「mizu-kara project」は石鎚の水を送る予定です。何か新しい事業案があれば出してください。

◆**(新生代奉仕)阿部真弓**：次年度より「青少年奉仕委員会」に名称変更となります。新世代小委員を中心にローターアクト、インターアクト、RYLA 小委員会のプログラム活動と本年度のテーマについて説明。

◆**(会員増強)白石洋治**：正式には会員増強維持退会防止委員会という名称で、会員の増強だけでなく退会しないようケアすることも大事である。現在、全世界で120万人の会員を130万人にする目標がある。

◆**(広報会報)岡田昌平**：広報活動は①対外的なもの、②他のクラブに対するもの、③クラブ内での周知の役割があり、それぞれについて説明。

◆**(米山記念奨学会)村上修三**：米山記念奨学事業の理解促進のため、留学生を卓話者として派遣します。次年度についても普通寄付金、特別寄付金に対する協力をお願いします。

次回例会 (4月10日)

【 花見夜間例会 】

日 時 : 2014年4月10日(木) 18:30～
場 所 : 今治国際ホテル1階 松泉亭